

[I] 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位・円)

科 目	前期末残高	当期末残高	増 減
現金	134,487	237,943	-103,456
普通預金	41,071,269	39,395,603	1,675,666
合 計	41,205,756	39,633,546	1,572,210
未払金	144,123	189,559	-45,436
未払消費税等	932,500	1,919,300	-986,800
前受金	4,266,795	5,141,928	-875,133
預り金	359,828	431,824	-71,996
未払法人税等	72,000	72,000	0
合 計	5,775,246	7,754,611	-1,979,365
次期繰越収支差額	35,430,510	31,878,935	3,551,575

[II] 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建 物・・・旧定額法及び定額法

什器備品・・・定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等については、税込経理にて処理している。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位・円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	92,610,125	50,221,266	42,388,859
什器備品	11,550,852	10,952,435	598,417
小 計	104,160,977	61,173,701	42,987,276
合 計	104,160,977	61,173,701	42,987,276

[III] 附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位・円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	建物	44,069,303	0	1,680,444	42,388,859
	什器備品	997,350	0	398,933	598,417
	電話加入権	72,000	0	0	72,000
	保証金	5,000,000	0	0	5,000,000
	その他固定資産計	50,138,653	0	2,079,377	48,059,276